

令和7年度 みんな de スポーツ推進委員会

|   |   |
|---|---|
| (新潟県立柏崎特別援学校) 地域とのつながりから生じたスポーツ的な活動の好事例 |   |
| ・名称                                     | アルビレックス新潟サッカー教室   |
| ・期間・期日                                  | 令和6年11月18日  |
| ・連携相手の名称                                | アルビレックス新潟 コーチ(兼選手)2名、サッカー協会1名   |
| ・校内での窓口                                 | 体育主任、教頭 (担当部署 担当学部等) 高等部・中学部  |
| ・実施場所                                   | 柏崎特別支援学校体育館、プレールーム  |
| ・活動内容                                   | アルビレックス新潟のプロのコーチからサッカーを学ぶ。<br>パス、ドリブルからゲームまで 1時間程度。<br>車いすにも補助具をつけて肢体不自由児も参加。 |
| ・良かった点                                  | プロのサッカー選手、コーチから直接サッカーを学び、プロのプレーを直接見たことで、サッカーのおもしろさを学ぶことができた。                  |
| ・反省点 課題等                                | 通学生は直接プロから学ぶことができたが、入院生は感染症対策のためリモートでの交流となった。対面交流がまだ難しい状況である。                 |
| ・今後の見通し                                 | 令和7年度は11月に実施の予定。病棟と連携を取り、入院生もできうる限り直接的な交流の機会を設けたい。                            |
| ・活動状況がわかる資料など(写真等可能な範囲で)                | 公表許可を得ておりません。   |